

評価基準書

区分	評価項目	評価の視点	評価得点 〈最低水準点〉
(1) 執行体制	執行体制について	技術者の役割分担が明瞭で、業務従事者間及び市との連絡調整が速やかに行える信頼性の高い体制となっているか。相応の能力を有する技術者が配置され、本業務に適正に従事できるか。	20 〈8〉
	業務実績	同種・類似業務の実績が豊富で、高い企画力・専門性・独創性を生かした成果をあげているか。	
(2) 業務実施方針	業務理解度	本業務を実施するにあたって、目的、条件、内容等を理解しているか。	20 〈8〉
	実施方針の妥当性	本業務に対する考え方や認識が適切であり、それを踏まえた実施方針が妥当であるか。	
(3) 提案内容	道路空間の再編について	現状の大手町通りの空間的・時間的な利用実態を適切に把握するとともに、社会実験の目的に資する利用形態を目指した実施可能な計画となっているか。	40 〈16〉
	賑わい創出の観点について	大手町通り周辺の遊休地利用の検討や、JR松山駅及び松山市駅で実施予定のイベントとの連携など、地域資源の活用や活性化を目指した、持続的な賑わい創出を図る計画を検討しているか。	30 〈12〉
	公共交通の移動等円滑化について	公共交通利用者の利便性・安全性等の向上に寄与する施策の検討がされているか。また、その効果検証方法を検討しているか。	30 〈12〉
(5) 価 格	履行期間の委託料の総額（消費税及び地方消費税を含む。）	$(1 - \text{提案額} / \text{提案限度価格}) \times 60 \text{点}$ 【小数点以下切捨て】	60
合 計			200